時間

午前11時〜午後5時
（木曜日のみ午後9時まで開館）、休館日：火曜日

当美術館をお楽しみいただくためのヒント

来館される皆様のための資料

詳しい情報をお探しなら、当美術館のWebサイト（**ISGM.ORG/RESOURCES**）にある資料を無料でご利用いただけます。当美術館にご滞在中は、お手持ちのモバイル機器でこれらの情報にアクセスしてください。

食事とショッピング

Café GとGift at the Gardnerは、当美術館の開館中営業しています。Café Gへのご入店は、閉館1時間前までとさせていただきます。

ガイドツアー

開館日には無料のガイドツアーを毎日実施しています（一部の日を除く）。時間と場所につきましては、受付におたずねください。

当美術館ご滞在中のお願い

当美術館のコレクションはケース等に収納せず展示しています。展示物および建物の保護のため、お手を触れずにご覧くださいますようお願いいたします。

ヒストリックギャラリーでは展示物を保護し、ガードナーが経験したのと同じような光と影の相互作用を維持するため、照明の明るさを控えめにしております。

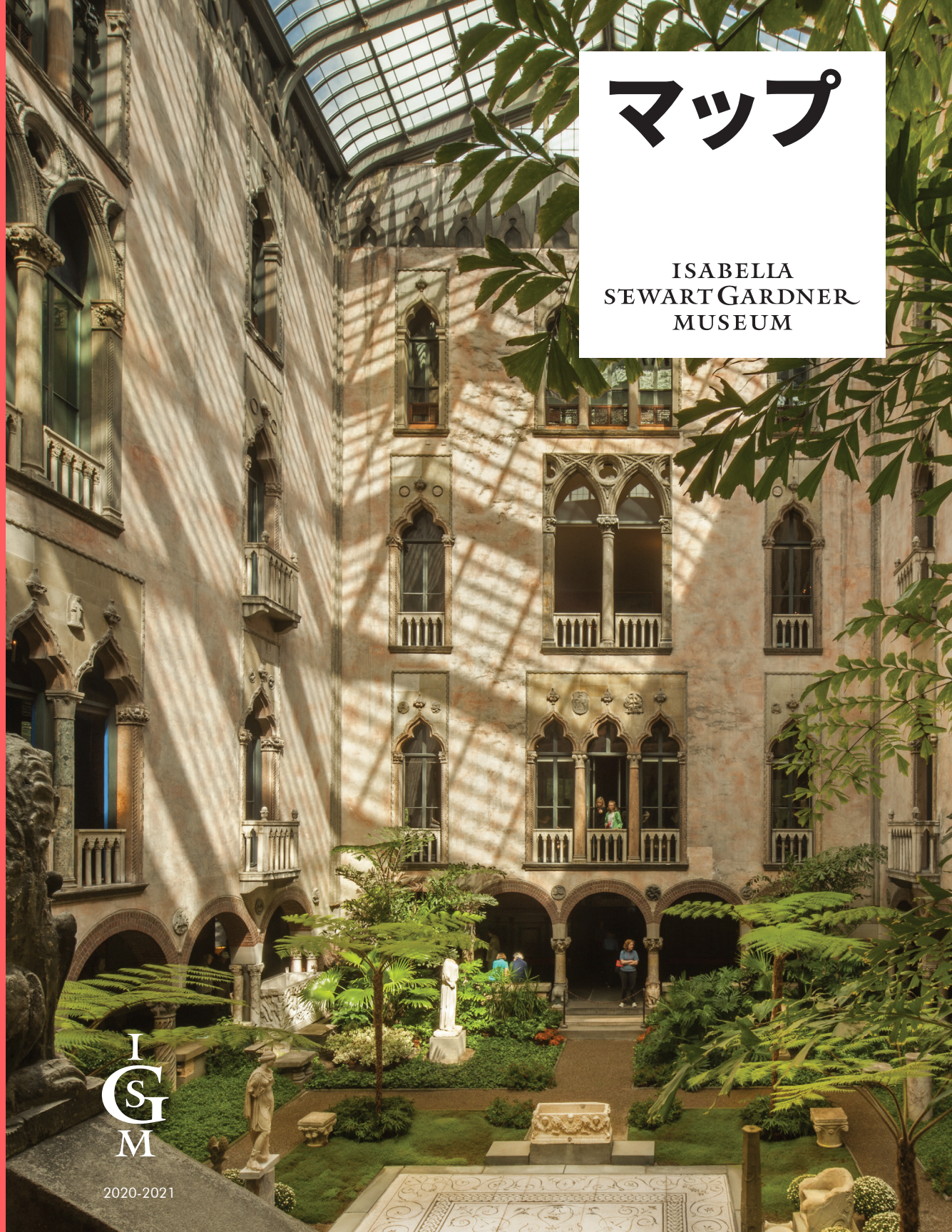
全館、静止画および動画の撮影は可能ですが、フラッシュや照明の使用はご遠慮ください。撮影の際は周囲の方の観覧の妨げとならないようご注意ください。三脚、一脚、自撮り棒を使用しての撮影は禁止です。

大きな鞄、バックパック、傘は手荷物預かり所に必ずお預けください。セルフサービスのロッカー（無料）もご利用ください。

会員制度のご案内

当美術館の会員になっていただくと、入館料が1年間無料、各種会員価格の提供、コンサートや講義の早期ご案内、そしてGift at the GardnerとCafé Gでの10%割引サービスの特典があります。当美術館受付、gardnermuseum.org、または会員事務局（電話：617 566 5643）にて会員の申し込みを受け付けております。

その他の情報については、ISGM.ORGをご覧ください。



マップ

ISABELLA
STEWART GARDNER
MUSEUM

ISGM

2020-2021

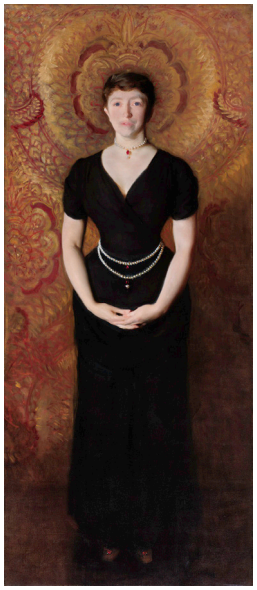
イザベラ・スチュワート・ガードナー美術館へようこそ！

他ではできない体験があなたをお待ちしています。一人の女性のビジョンから生まれた当美術館。ガードナーが美の喜び、そして想像の旅へと誘います。

あらゆる形の芸術を賞賛するイザベラの考えに従い、当美術館は過去から現代にわたる展示物、レクチャー、音楽、舞踊、パフォーマンスプログラム、アーチストインレジデンスプログラム、近隣とのパートナーシップ、変化する中庭展示などを提供しています。

当美術館は、芸術の支援者、そして優雅な女主人である創設者の冒険的な考えを具現化しています。イザベラの個人的なモットー「*C'est mon Plaisir*（これが私の喜び）」は、来館される皆様をお迎えする彼女の喜びを思い起こさせるものであり、当美術館をご自身のものとしていただくための招待状です。

ガードナー美術館は、すべての方を歓迎いたします。来館されるすべての皆様とスタッフには、当美術館での滞在が安全で敬意に満ちたものとなることを求める権利があります。差別やハラスメントは、いかなる形でも許容されません。

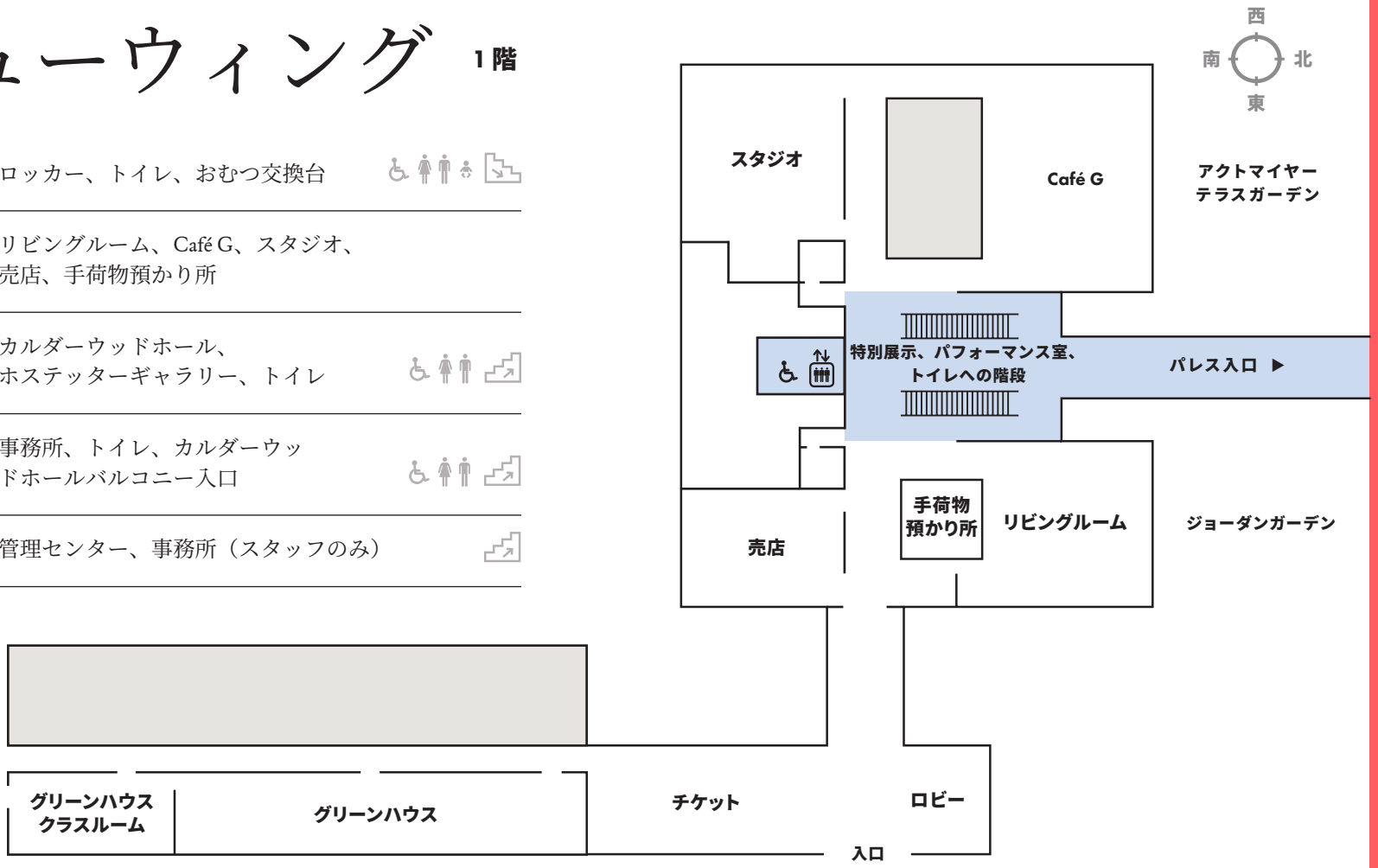


イザベラ・スチュワート・ガードナーとは

イザベラ・スチュワート（1840〜1924）はニューヨーク市に生まれ、1860年にボストンのジョン（「ジャック」）・ロウエル・ガードナー Jr. と結婚します。各地を旅するガードナーに芸術への情熱をかきたてられ、その情熱は、1891年にイザベラが父から財産を受け継ぐと、収集に対する情熱へと変わりました。友人たち、そしてイタリアルネサンス芸術の鑑定家であるバーナード・ベレンソンのアドバイスを受け、イザベラは注目に値する芸術品を収集し、それらを収蔵する建物の建築を計画します。ジャック・ガードナーが亡くなった1898年以降もイザベラは計画を継続し、ほとんど開発されていなかったフェンウェイの土地を購入します。イザベラは建築家を雇いましたが、エネルギーと自信にあふれるイザベラは彼女自身の指示に従って美術館を建てることを主張しました。イザベラがフェンウェイ・コートと呼んだ美術館は1903年に開館しました。

ニューウィング 1階

地下1階	ロッカー、トイレ、おむつ交換台
1階	リビングルーム、Café G、スタジオ、売店、手荷物預かり所
2階	カルダーウッドホール、ホステッターギャラリー、トイレ
3階	事務所、トイレ、カルダーウッドホールバルコニー入口
4階	管理センター、事務所（スタッフのみ）



ご滞在中はさまざまな資料や館内表示をご活用ください

「パレス」と呼ばれている歴史ある建物は、イザベラ・スチュワート・ガードナーが設計し、自身のコレクションが展示されています。イザベラは1903年に美術館を開館したとき、展示物にラベルを付けないことにしました。これは今日も続けられています。館内を移動するときに役立つさまざまな資料や館内表示をご用意しています。各ギャラリーやルームには番号が付けられています。ルームの概要、展示物の解説、オーディオガイド、マップなどの情報については、お手持ちのモバイル機器を使って当美術館のWebサイト（**ISGM.ORG/RESOURCES**）にアクセスしてご利用ください。

また、ギャラリーサインを探し、お手持ちの携帯電話のカメラでQRコードを読み込んで、各スペースのルームガイドにアクセスすることもできます。携帯電話のカメラをQRコードにかざしてください。画面のロールオーバーをタップすると、当美術館のWebサイトのルームガイドページが表示されます。

美術館の解説をお聞きください

ISGM.ORG/AUDIOGUIDEにアクセスすると、キュレーターやアーティストがご紹介するイザベラに関するストーリーや彼女のビジョン、コレクションの見どころ、彼らのお気に入りの作品などを聞くことができます。ギャラリーでオーディオを聞く場合は、イヤホンをご利用ください。

パレスの1階の「**STOP 100**: Introduction to Isabella（イザベラのご紹介）」から始めることをお勧めします。

リビングルームをご覧ください

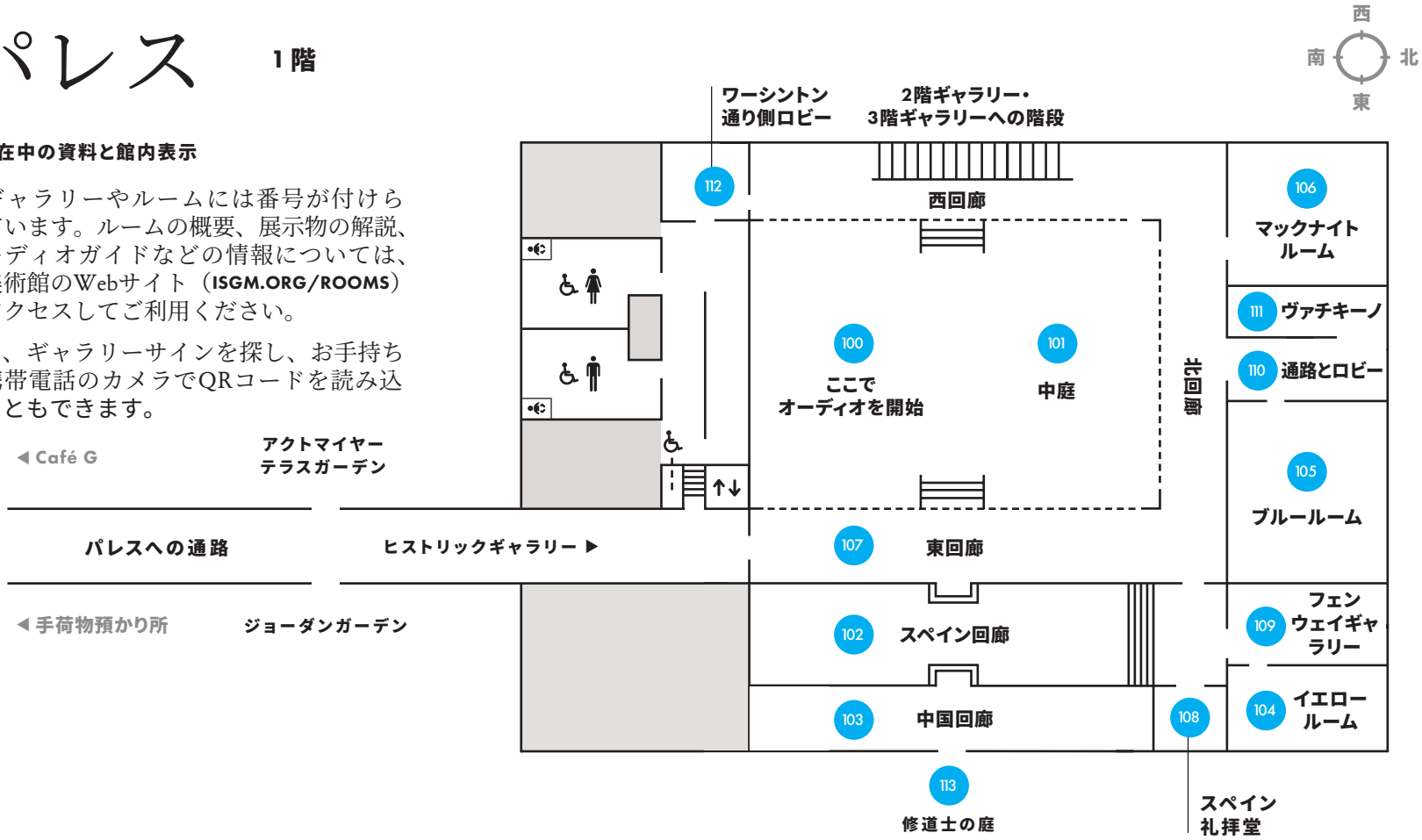
リビングルームでゆったりと展示物をご覧ください。アーチストインレジデンスのリー・ミンウェイによる「ザ・リビングルーム」プロジェクトにインスピレーションを得たスペースです。自宅を思わせるかのような空間で、イザベラに関する資料や彼女のコレク ションなどをお楽しみください。

パレス　1階

ご滞在中の資料と館内表示

各ギャラリーやルームには番号が付けられています。ルームの概要、展示物の解説、オーディオガイドなどの情報については、当美術館のWebサイト（ISGM.ORG/ROOMS）にアクセスしてご利用ください。

また、ギャラリーサインを探し、お手持ちの携帯電話のカメラでQRコードを読み込むこともできます。



コレクションの見どころ

中庭

古代ローマ、モザイク画：メドゥーサ

古代ローマ、セウェルス朝ファルネーゼの石棺

スペイン回廊

ジョン・シンガー・サージェント、エルハレオ

中国回廊

中国、東魏、*石仏*

イエロールーム

アンリ・マティス、テラス、サントロペ

ジェームズ・マクニール・ホイッスラー、*青と銀色のハーモニー：トルヴィル*

ブルールーム

ジョン・シンガー・サージェント、*乾杯するゴートロー夫人*

アンデシュ・ソーン、*乗合馬車*

エドゥアール・マネ　オーギュスト・マネ夫人

マックナイトルーム

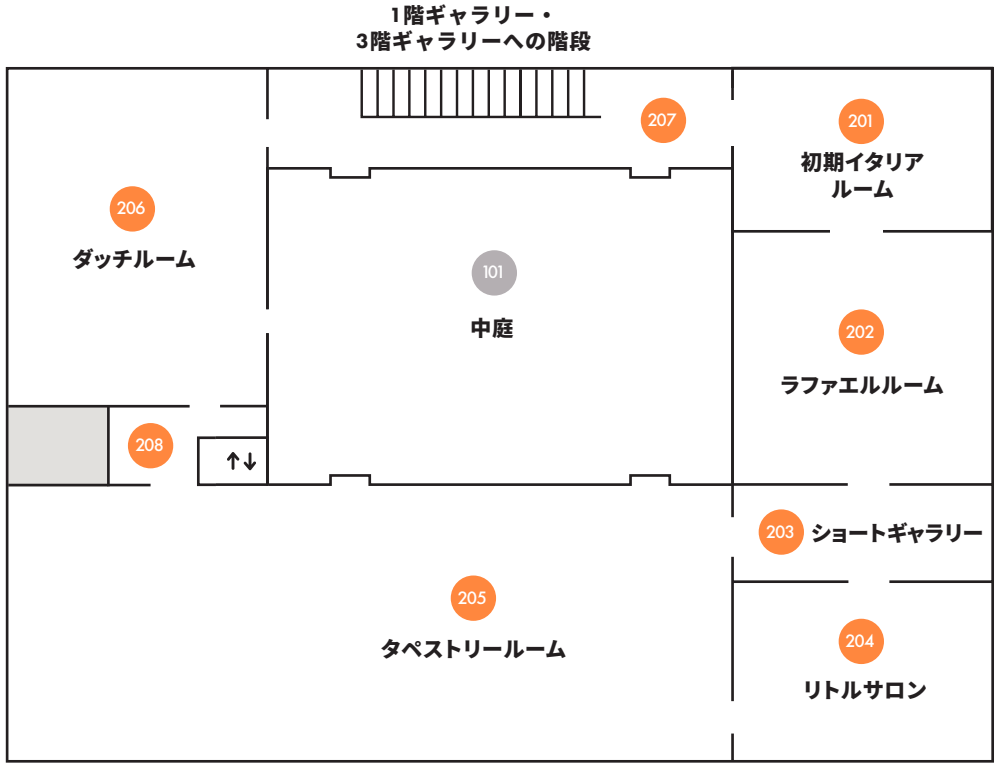
ジョン・シンガー・サージェント、白衣のガードナー夫人

パレス　2階

ご滞在中の資料と館内表示

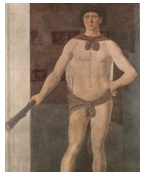
各ギャラリーやルームには番号が付けられています。ルームの概要、展示物の解説、オーディオガイドなどの情報については、当美術館のWebサイト（ISGM.ORG/ROOMS）にアクセスしてご利用ください。

また、ギャラリーサインを探し、お手持ちの携帯電話のカメラでQRコードを読み込むこともできます。



コレクションの見どころ

初期イタリアルーム



ピエロ・デラ・フランチェスカ、ヘラクレス

フラ・アンジェリコ、*聖母被昇天*

日本、瓦：鳩

ラファエルルーム

ラファエル、トッマソ・インギラミ*伯爵*

ピエルマッテオ・ダメリア、*受胎告知*

ショートギャラリー

アンデシュ・ソーン、ベネチアのイザベラ・スチュワート・ガードナー

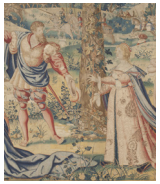
リトルサロン

ラファエル・デ・ラ・プランシュ、*城と庭のタペストリー*

タペストリールーム

バルトロメ・ベルメホ、*聖エングラシア*

ペドロ・ガルシア・デ・ベナバッレ、*大天使聖ミカエル*



ジャン・モイの工房、トミュリス女王のタペストリー

イスラム写本のページ：バーベナ

ダッチルーム

アンソニー・バン・ダイク、*バラを持つ女性*

レンブラント・ファン・レイン、*自画像、23歳*

ピーテル・パウル・ルーベンス、*アランデル伯爵トマス・ハワード*

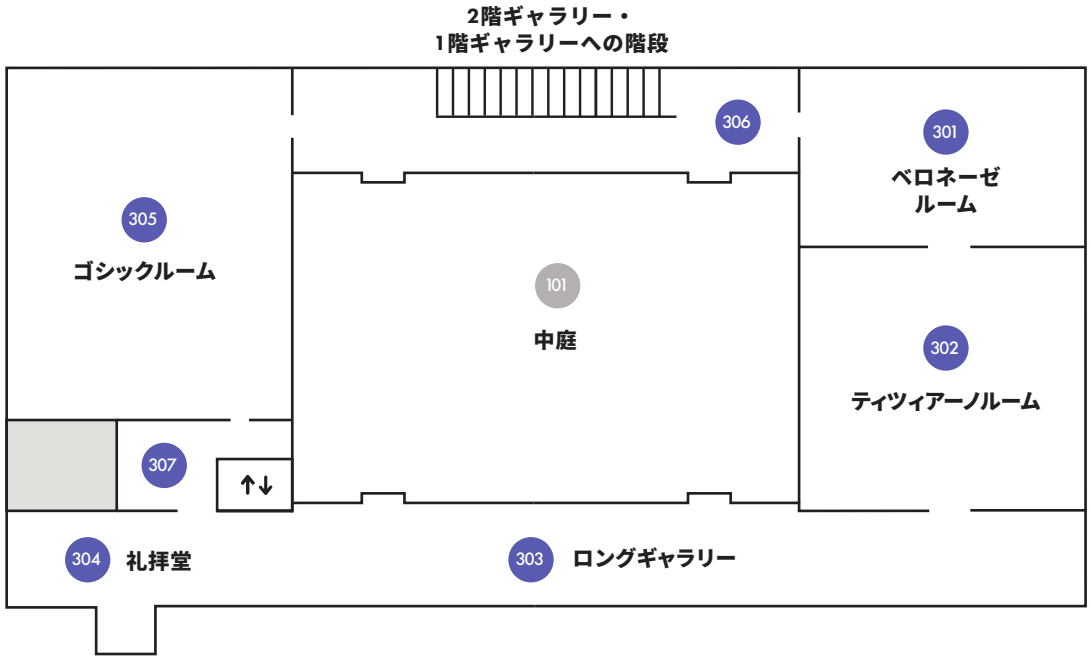
パレス　3階

西
南　北
東

ご滞在中の資料と館内表示

各ギャラリーやルームには番号が付けられています。ルームの概要、展示物の解説、オーディオガイドなどの情報については、当美術館のWebサイト（ISGM.ORG/ROOMS）にアクセスしてご利用ください。

また、ギャラリーサインを探し、お手持ちの携帯電話のカメラでQRコードを読み込むこともできます。



コレクションの見どころ

ベロネーゼルーム

パオロ・ベロネーゼのアトリエ、ヘーベの*戴冠*

イタリア、ベニス、ゴンドラの椅子

ティツィアーノルーム

ティツィアーノ、エウロペの*略奪*

ベンベヌート・チェッリーニ、ビンド・アルトヴィティ

アントニオ・ランドゥッチ作とされるひじ掛け椅子

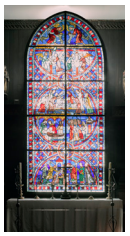
ベラスケス、スペイン王フェリペ4世

ジョバンニ・ベッリーニ工房、*十字架を担ぐキリスト*

ロングギャラリーと礼拝堂

ボッティチェッリ、*聖母子*

リミニのジュリアーノ、*戴冠される聖母子と聖人*

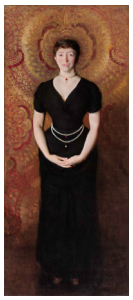


ソワソン大聖堂の窓

ゴシックルーム

シモーネ・マルティーニ、*聖母子*

ジョット、*幼児キリストの神殿奉献*



ジョン・シンガー・サージェント、イザベラ・スチュワート・ガードナー